

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 岡山市立建部中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒709-3142
岡山県岡山市北区建部町建部上734

E-mail takebec@city-okayama.ed.jp

Website _____

児童生徒数 男子 50名 女子 55名 合計 105名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（キャリア教育の推進、創造性の育成）

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

1. 本校のESDの主な取り組み

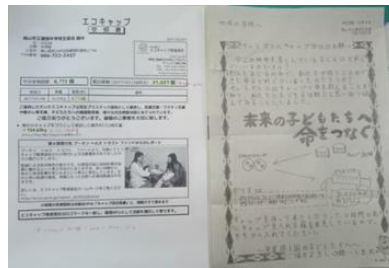
建部中学校の教育活動全体を通して以下の4点を育てることを目標としている。

- (1) キャリア教育の推進：職場体験学習や進路学習を通して、将来の進路や職業について考える。
- (2) 創造性の育成：総合的な学習の時間や美術などの授業などを通して、生徒主体となって、新たな考えを生み出し、創造性を育む。
- (3) 国際理解教育、環境教育の充実：生徒会活動として地域に協力を呼びかけアルミ缶回収を行い、ネパールへの教育支援をしたり、エコキャップを回収しポリオワクチンに換えたりする。また建部町の自然や環境に親しみ、理解を深める。
- (4) 人権教育の推進：道徳の授業や学活、生徒会活動、各種講演会などにより、人権意識を高める。

職業調べ発表会



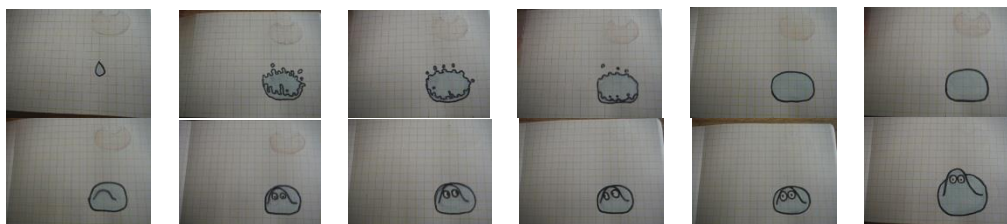
エコキャップ運動



田地子川の調査



パラパラ漫画作成



2. ユネスコスクールとしての活動

- ① 5月～10月：異学年による総合的な学習を行い、外部講師から指導を受けたり、フィールドワークを実施したりして学習した。その学習の成果を発表会で地域の方や保護者に発表した。発表後はポートフォリオを活用し、振り返りと自己評価を行った。
- ② 10月～3月：1年生は興味をもった職業について模造紙にまとめ、保護者や生徒、教師の前で発表した。冬休みに「身近な職業調べ」として、家族や親戚に訪ねるなどし、職業や職業内容、必要な資格などを調べた。ク

ラス内で発表し、自分が興味をもった職業について、インターネットや図書を用いて調べた。

2年生は将来に向けての自分の夢を言葉にし、保護者や生徒、教師の前で発表した。

3. 平成28年度から始まった新しい取り組み

エコキャップ回収（全校生徒）

以前から行っている、アルミ缶回収に加えて、エコキャップ回収を始めた。エコキャップ回収を呼びかけるためのチラシを生徒が作成し、配布して取り組んだ。エコキャップをポリオワクチンに換え、他国の子どもたちの支援に貢献した。

4. 本年度の成果と課題

○成果

- エコキャップ回収を呼びかけた際に、地域の方がたくさんエコキャップを持ってきてくれ、地域の方との繋がりを実感できた。これからも地域の方と繋がりを大切にしていかなければいけないという思いが高まった。
- 1年生で職業調べの発表会をすることで、2年生の夢と希望を語る会に向けて、見通しをもつことができた。

○課題

- 地域の方とこれからも繋がっていくために、アルミ缶回収や、エコキャップ回収の成果を地域の方に発信していかなければいけない。また、生徒の活動の様子なども、もっと伝えていくことが課題である。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（)